

今後の成長が見込まれる産業への参入に向けた支援
～未来への重点投資により、次代の大阪経済を牽引する産業の育成を図ります～

大阪市では、将来の大阪経済の活性化につなげるため、「未来への投資」として、今後の成長が期待される少子高齢化や低炭素社会構築に対応する産業や、アジアをはじめとする海外市場への市内中小企業の参入を積極的に支援します。

《平成 22 年度予算のポイント》

1. ロボットビジネス創出拠点形成事業

～大阪駅北地区におけるロボットビジネス創出拠点の形成に向けた取り組みを
加速します～

(新産業支援担当)【平成22年度予算額：1億2,700万円】

- ・ 介護・福祉などの重点テーマを設定し、集中的に製品開発や実用化をめざすプロジェクトを組成・推進
- ・ 大阪駅北地区におけるロボットビジネス創出拠点の事業運営について、協働が可能なパートナー機関の発掘や連携方策の検討調査を実施
- ・ ロボット関連企業の国際事業展開や海外から大阪への進出促進のため、次世代ロボット関連機関との国際的なネットワークを形成

2. クリエイティブ産業創出・育成支援事業

～ユーザーの感性を捉えた製品開発を支援します～

(新産業支援担当)【平成 22 年度予算額：1 億 1,600 万円】

- ・ 新たな拠点「クリエイティブネットワークセンター大阪（仮称）」を設置し、クリエイター相互の交流や連携を促進
- ・ 扇町のクリエイターとの公民協働の仕組みをモデルに、西区のほか、市域に新たなクリエイティブクラスターを順次拡大
- ・ クリエイターと中小企業等との多様なコラボレーションを促進し、ものづくりの高付加価値化を支援

3. ビジネス活動グリーン化推進事業

～大阪のグリーンビジネス発展に向けた需給の好循環を創出します～

(企業支援担当・金融担当・新産業支援担当・企画担当)【平成 22 年度予算額：1 億 300 万円】

- ・市内中小企業の省エネルギー化や新エネルギー活用促進を図るため、省エネに取り組む意欲を高め、コスト削減を進める取組みを支援
- ・工業研究所のコーディネートにより、大学・企業との連携体制を構築し、グリーンエネルギー関連技術の研究開発及び事業化を促進
- ・中小企業等の温室効果ガス排出削減量を取引に活用する視点から、社会実験とワーキングの実施を通じて、大阪における取引モデル案策定に向けた調査を推進

4. 健康・予防医療産業創出事業

～健康・予防医療分野の科学的根拠を有する商品開発を支援します～

(企業支援担当)【平成 22 年度予算額：4,200 万円】

- ・「抗疲労」「癒し」を中心とした分野における科学的根拠を有する商品開発を促進するための情報提供やコーディネートなどの支援を通じて、健康・予防医療産業分野の企業を支援

《平成 22 年度の主な取組み》

1. ロボットビジネス創出拠点形成事業

(1) 優れた要素技術やアイデアを持つ企業のロボットビジネス参入を促進

- ・少子高齢化の進展等に対応し、社会的ニーズが高く今後の市場成長が期待できる重点テーマを設定
重点テーマ：「介護・福祉、医療、健康」、「住まい・都市空間の高機能化」など
- ・ロボットラボラトリーにおいて、次世代ロボット開発ネットワーク「RooBO（ローボ）」会員企業などのロボットビジネスへの参入を促進
「RooBO（ローボ）」会員数：432（22 年 1 月末現在）
- ・「世界ものづくりサミット」の開催等を通じて、ロボット産業の先進都市としてのイメージ確立に向けたプロモーションを展開

(2) ロボットビジネス創出拠点におけるパートナー機関の発掘・連携方策検討調査

- ・ロボットビジネス創出に向けた共同でのプロジェクト推進など、相互に協力・補完が可能な公的機関や研究機関等をパートナー候補として提携を進める

(3) 次世代ロボット国際ネットワークの形成

- ・国際ネットワーク形成活動を推進するコーディネーター人材の確保
- ・フランスやデンマークなど、海外のロボット関連研究機関や産業支援機関等との提携構築に向けて、海外調査やプロモーション活動を推進

2. クリエイティブ産業の創出・育成支援事業

- ・扇町地域で培ったクリエイターとのネットワークを活かし、市内の各地域の特色に応じたクリエイター同士の顔の見える関係（クリエイティブクラスター）づくりを公民協働して支援する拠点「クリエイティブネットワークセンター大阪（仮称）」を設置
- ・ユーザーの感性を捉えた新たな商品・サービスを創出するため、クリエイター同士やものづくり企業等と多様なコラボレーションを促進し、競争力を強化
- ・市内の様々なクリエイティブ関連事業を連携して、協働を促進する合同イベント「クリエイティブ ストリーム オオサカ」を推進

3. ビジネス活動グリーン化推進事業

- ・市内中小企業向け省エネ診断、省エネセミナー、省エネ設備導入マッチング、省エネ設備導入資金融資をパッケージ施策として実施
- ・工業研究所のコーディネート機能を強化し、地域の産学官連携体制を構築。研究開発に企業資金や国等の競争的資金を活用しつつ、工業研究所の金属ナノ粒子製造技術等のシーズをベースとしたグリーンエネルギー関連（太陽電池、二次電池等）の技術開発や成果の事業化を促進
- ・市内中小企業等の小ロットの温室効果ガス排出削減量を取引に活用する視点から、省エネに取り組む中小企業に参加を求めて社会実験を実施するとともに、学識者や取引関係者等で構成するワーキングを開催し、大阪における排出量取引モデル案策定に向けて調査を推進

4. 健康・予防医療産業創出事業

- ・「抗疲労」「癒し」分野の新商品・新サービスの開発に意欲的な既存事業者を対象に、講義やワークショップ等の研究会を開催し、コーディネーターにより事業者間のマッチングを促進するとともに、ビジネスプランづくりを助言
- ・「抗疲労」「癒し」分野への新規参入事業者を対象に、学術的な基礎知識や商品・サービスの科学的根拠の取得方法などについて人材育成プログラムを開催
- ・セミナー開催を通じた研究成果や技術に関する情報の提供

